

皆様益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。自衛隊函館地方協力本部長の小幡です。平素は、函館地方協力本部の取り組みに対しまして、変わらぬご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

いよいよ平成最後の月となる4月が始まり、新年度を迎えました。予想とともに期待を抱きつつ発表を待ちわびた新元号が「令和」に決定し、平成に引き続き良き平和な時代の幕開けを予感しているところです。

函館地方協力本部として新年度を迎えるにあたり、副本部長、課長を含む多くの人事交代がありました。地域の皆様にいち早く顔と名前を覚えて頂き、前任者と同様に地域との懸け橋として職務に邁進致しますので、今後ともご高配を賜りますようよろしくお願い致します。

4月の新入隊員（学生）の入隊（校）式を迎えるにあたり、先月末には防衛大学校、陸上自衛隊高等工科大学校に入校する方、陸・海・空自衛隊の一般曹候補生、自衛官候補生として教育隊に入隊する方の壮行会を函館空港及び函館地方協力本部近くの駐車場で実施しました。ご家族、家族会、函館地方協力本部隊員が見送る中、各人が新たな人生のスタートに希望と不安を抱きながら、しっかりとした信念をもって着隊（着校）していく姿に感動を覚えました。これから国の防衛に携わる学生、隊員として更に成長されることを祈念しています。新たな土地で気候や環境が異なる中で慣れない団体生活となりますので、まずは身体に気を付けて、勉学、訓練に頑張ってください。ご家族及び自衛隊家

族会、自衛官志願推進協力会の募集相談員、協力諸団体の皆様とともに、函館地方協力本部の総員が皆さんを応援しています。

さて、函館地方協力本部として新年度は、特に次のことに留意しつつ職務に努めて参りたいと思っております。引き続き皆様の変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い致します。

自衛官の募集では、厳しい募集状況が続く中、引き続き各種募集項目において多くの方に志願して頂けるよう、しっかりと応募資格等の制度、入隊後の教育、昇任、待遇等について説明して参ります。昨年 10 月に一般曹候補生及び自衛官候補生の採用年齢が「18 歳以上 27 歳未満」から「18 歳以上 33 歳未満」に上限が引き上げられました。採用年齢の引き上げは、社会の中核となる 30 歳代の方の社会経験、専門的スキル・知識、部下への指導力を自衛隊で発揮して頂くことに期待しているものです。また、自衛隊においては女性の採用枠の拡大、女性が活躍できる職域の拡大が図られ、現在ほぼ全ての職域で性別の区分なく、勤務できる環境が整えられています。函館地方協力本部では、今後も女性の採用に力を入れていきます。

広報では、引き続き地域の皆様に自衛隊を理解して頂けるよう各種イベントを計画して参ります。特に昨年、「明るく、元気、朗らかな北海道犬」をコンセプトとして公募により作成した PR キャラクター「はこっち」を広く皆様に親しんで頂けるよう努めて参ります。容姿、プロフィールともに、とてもキュートなキャラクターですので、是非可愛がってもらえたら幸いです。

平成は自然災害が多かった時代と回顧されることが多く、北海道においても南西沖地震、また、昨年 9 月には胆振東部地震による被害、それに伴う道内全域のブラックアウトが生起し、改めて各種自然災害へ憂いなき備えの必要性を実感しました。就職援護では、優れた危機管理能力、指導力を有した退職自衛官を防災関係を担う人材として採用して頂けるよう、関係企業、自治体のご協力を得つつ進めていければと思っています。

予備自衛官等については、本年 3 月 26 日に北部方面後方支援隊に第 104 補給大隊、第 102 弾薬大隊が新編されました。部隊新編に伴う態勢の確保に貢献できるよう、引き続き予備自衛官等雇用企業の皆様のご理解とご協力を得つつ、即応予備自衛官の採用と予備自衛官の充足管理、訓練出頭調整に努めて参ります。

函館地方協力本部は、新たに始まった本年度も誠実に業務を推進し、各種イベントを計画して地域の多くの方々に喜んでいただくとともに、自衛隊についての理解を深めて頂けるよう、努めて参ります。本年度もよろしくお願ひ致します。

31 年 4 月